

行政事業レビューシート (文部科学省)						
予算事業名	競争的資金調整経費	事業開始年度	平成19年度	作成責任者		
担当部局庁	科学技術・学術政策局	担当課室	調査調整課 競争的資金調整室	競争的資金調整室 室長 大塚 健一		
会計区分	一般会計	上位政策	科学技術システム改革の先導			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	—	関係する計 画、通知等	研究機関における公的研究費の管理・監査の ガイドライン(実施基準) 【平成19年2月15日 文部科学大臣決定】			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	大学等の研究機関で管理されている競争的資金等研究費の不正使用を防止するため、研究機関における管理・監査体制の構築を促進する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	○文部科学省研究費の受給機関より管理・監査体制の報告書を提出させるとともに、現地調査等も行ったうえで分析結果報告書として取りまとめ、研修会により周知する。 ○「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」のフォローアップ(問題機関への対応を含む)に係る指導・助言を得るために、有識者会議を開催する。					
実施状況	<p>【実施状況報告書の提出】研究機関がガイドラインに基づき整備した管理・監査体制の状況を提出。 平成20年度提出機関数: 約1700(大学: 732、短大・高専: 361、国公立研・独法等: 232、民間: 197、その他: 128) 平成21年度提出機関数: 約1800(大学: 743、短大・高専: 369、国公立研・独法等: 275、民間: 303、その他: 144)</p> <p>【現地調査の実施】報告書内容の確認・分析を行うとともに、現地調査を実施。 (平成20年度: 95機関、平成21年度: 52機関)</p> <p>【ガイドラインに関する研修会】研究機関に対して、分析結果報告書の説明、現地調査等で得られた内容等を研修会により紹介。(平成20年度: 3回実施・延べ1600人が参加、平成21年度: 2回実施・延べ1700人が参加)</p>					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	22	22	11	10	9
	執行額	15	17	4		
	執行率	68.2%	77.3%	36.4%		
	総事業費(執行ベース)	15	17	4		
自己点検	支出先・ 用途の把握水準・ 状況	関係法令や文部科学省内の規則に基づいて、旅費、謝金、役務等に関し、適正に執行を行っている。 また、現地調査を効果的・効率的に行うため、目的に沿った調査機関を精選するとともに、ガイドラインに関する研修会についても、前年度の実績等を考慮して適正規模の会場を選定している。				
	見直しの余地	今後も、研究機関における管理・監査体制の整備状況を確認するとともに、過去の実績等を踏まえて現地調査の規模および対象機関を検討するなど、より効果的・効率的な不正防止の取組を行う。				
予算監視の所効見率化	1. 事業評価の観点: この事業は、競争的資金等の研究費の不正使用を防止するための調査・分析や研修会を行うものであるが、毎年度の予算の執行率が低くなっている。 2. 所見: ガイドラインに基づく改善指導等を緊急に実施する場合に備えるなどの理由により一定程度の不用が生じることは理解できるが、予算執行の実績をより的確に把握し、予算との差異の要因等を十分精査しつつ、予算を縮減すべきである。					
補記	平成21年度の執行率が低下したのは、ガイドラインに基づく改善指導や是正措置が必要な研究機関が発生した場合に備え、年度末まで予算を確保しておく必要があること等によるものである。					

A.文部科学省
(4.1百万円)

職員旅費 2.0百万円
厅費 1.6百万円
外国旅費、諸謝金、委員等旅費
0.5百万円

を含む。

ガイドラインを踏まえた大学等研究機関における公的研究費の管理・監査の体制の整備状況についての確認(現地調査を含む)、分析、指導、是正措置に関する助言等を行うための経費。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途 （「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出さ れている者につ いて記載する。 使途と費目の 双方で実情が 分かるように記 載）	A.文部科学省			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	職員旅費	調査・分析のための現地調査	2.0			
	庁費	研修会の会場賃料、配布資料印刷製本費、雑役務費等	1.6			
	その他	外国旅費、諸謝金、委員等旅費	0.5			
計			4.1	計		0
B.			F.			
費目・使途 （「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出さ れている者につ いて記載する。 使途と費目の 双方で実情が 分かるように記 載）	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
C.			G.			
費目・使途 （「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出さ れている者につ いて記載する。 使途と費目の 双方で実情が 分かるように記 載）	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
D.			H.			
費目・使途 （「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出さ れている者につ いて記載する。 使途と費目の 双方で実情が 分かるように記 載）	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0